

千葉県銚子市沖 洋上風力発電事業について

はじめに

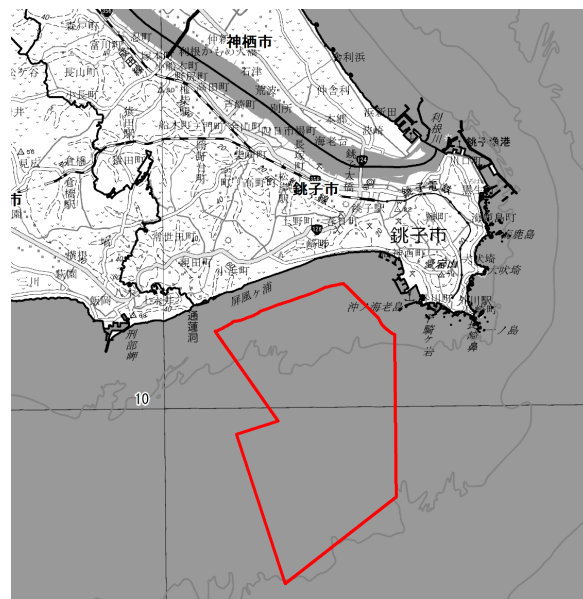
- 千葉県銚子市沖は、「海洋再生可能エネルギー発電設備の促進に係る海域の利用の促進に関する法律」に基づく促進区域に指定され、三菱商事エナジーソリューションズ株式会社を代表企業とする共同事業体が事業者として選定されました。
- 関係地域の皆様のご理解とご協力を賜りながら、洋上風力発電事業を通じて産業・地域振興に貢献するとともに、安定的かつ持続的な電力供給を通じたカーボンニュートラルの実現や国内エネルギー自給率の向上に寄与してまいります。

事業計画

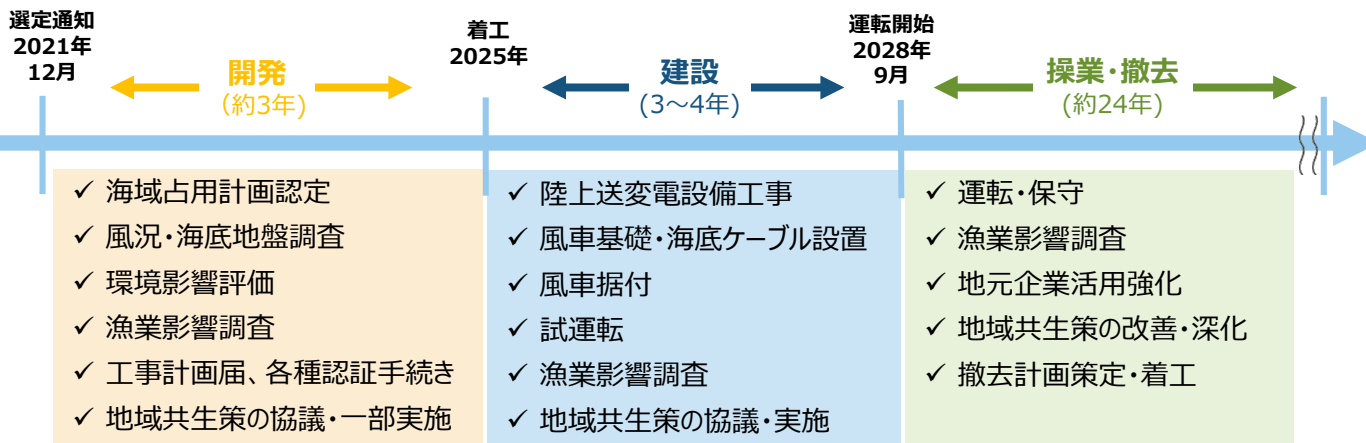
事業の概要

発電出力	390.6MW (12.6MW/基×31基)
風力発電機	ゼネラル・エレクトリック製 Haliade-X
基礎形式	モノパイル式
年間発電量	約1,200GWh (平年想定値)
系統連系先	東京電力パワーグリッド 新佐原変電所
使用港	建設：鹿島港／操業・保守：名洗港
工事開始	陸上工事：2025年1月 洋上工事：2027年2月
事業期間	2028年9月～2052年1月 (撤去計画を含む)

促進区域



事業スケジュール



地域共生策 ～つぎを創る～

- 地元自治体、漁業協同組合を含む地元関係者の皆様と共に、地域コミュニティとの共生・共創を図ります。
- また、地元関係者の皆さまのご意見を踏まえながら、三菱商事グループ企業を始めとする協力企業と連携した取り組みを実施します。

持続可能な漁業支援体制の構築

- 漁場調査・魚礁・藻場造成等の漁業支援
- ICTを活用した海象条件の可視化等、DX支援による生産性向上

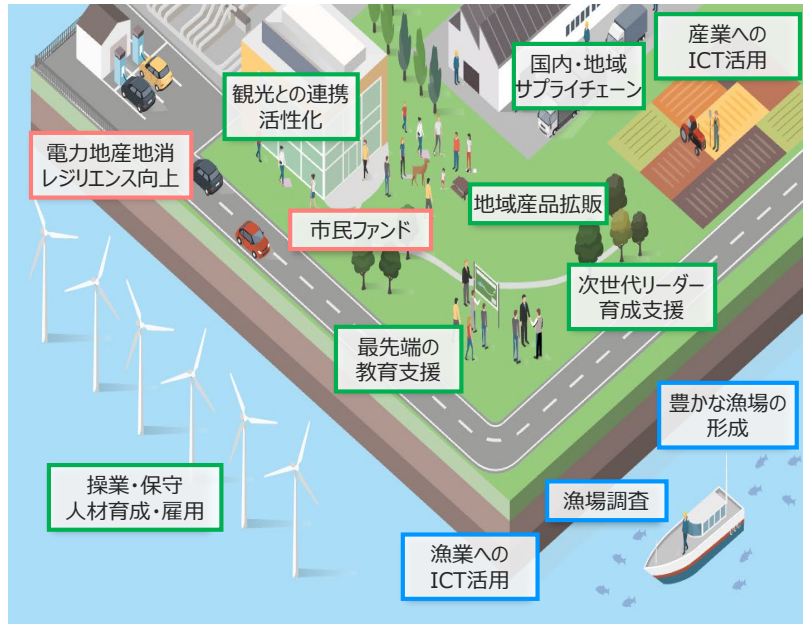
地域産業の振興と雇用の創出

- 【産業】洋上風力の国内・地域サプライチェーン構築（開発から運営まで）
- 【流通】地域特産品販路拡大（既存流通からeコマースまで）
- 【教育】最先端の教育支援／次世代リーダーの育成支援／教育機関との産学連携
- 【観光】洋上風力と連携した観光施策

住民生活の支援

- 【電力利活用】電力地産地消、再エネ・電動車両活用等によるレジリエンス強化
- 【生活】まちづくり、市民ファンド

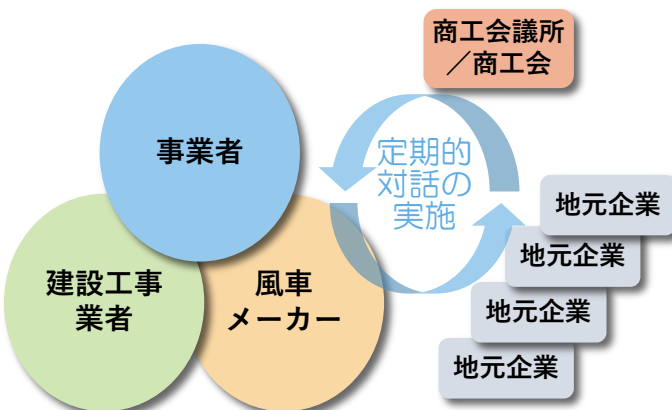
【イメージ図】



地元企業の活用について

- 洋上風力発電事業の開発・建設・運営にあたり、地域における新たな産業・雇用を創出するため、風車メーカー、建設業者、操業・保守事業者等の元請け企業と連携し、地元企業・地元港湾の最大活用を目指します。
- 自治体、地元経済団体等との連携を通じ、洋上風力産業の現地化に加え、地元金融機関から飲食・小売、宿泊まで地元活用の最大化に取り組みます。

地元企業との対話イメージ



経済波及のイメージ

